

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

URL: <http://rc138.org>

E-Mail: rc138@lily.ocn.ne.jp

2021年11月4日 第3484回例会

会 長 梯 國 彦 会長エレクト 関 戸 徹
幹 事 鈴木 洋 志 副 幹 事 吉 田 真人
副 会 長 猪 子 誠 兒 会報委員長 内 藤 幹 夫

重文「陵王」面 真清神社蔵

プログラム

イニシエーションスピーチ
倉内賢一君
テーマ「自己紹介」
石本靖朗君
テーマ「自己紹介」

国 歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

11月度のプログラム

4日 イニシエーションスピーチ 倉内賢一君 石本靖朗君
11日 ガバナー公式訪問 沓名俊裕君(安城 RC)
18日 例会変更 夜間例会 ポジションローテーション解禁日
25日 休会 定款第7条第1節d-1

会員誕生日おめでとう

北谷公司君(11月 3日) 浅井貴裕君(11月11日)
森 保彦君(11月14日) 墨 芳郎君(11月16日)
滝 善藏君(11月20日) 梅谷朋志君(11月26日)
則竹伸也君(11月29日)

会員夫人誕生日おめでとう

磯 部 茂君夫人満智子様(11月 8日)
三嶋啓一郎君夫人亜 美様(11月14日)
二ノ宮道彦君夫人志のぶ様(11月15日)
森島勝美君夫人陽 子様(11月15日)
大鹿晃裕君夫人仁 美様(11月18日)
西岡隆夫君夫人恭 代様(11月24日)

結婚記念日おめでとう

青山佳裕君(11月 3日) 北谷公司君(11月 4日)
光寄賢一君(11月 6日) 伊藤幸一君(11月 9日)
青木俊憲君(11月11日) 佐藤博之君(11月11日)
榊 原 譲君(11月12日) 山田一仁様(11月18日)
熊澤智宏君(11月18日) 鶴飼雅弘君(11月19日)
杉山義幸君(11月22日) 柴垣健一君(11月23日)
村川文穂君(11月24日) 芦田辰行君(11月25日)
猪子誠兒君(11月26日)

次回の予定

ガバナー公式訪問
沓名俊裕君(安城RC)

第3481回例会の記録 2021年10月7日(木)

会長挨拶

梯 國彦

皆様、こんにちは
コロナ緊急事態宣言が発令されてから、6回の例会を休会しました。その間、社会では色々な変化がありました。

・菅総理が引退され、岸田内閣が発足
・10月4日には一宮市コロナ感染者が72日ぶりにゼロになりました
・地球温暖化予測に関する発表をされた真鍋淑郎氏がノーベル物理学賞を受賞されました
ロータリー活動としては、9月21日一宮市役所にて、鈴木幹事、森社会奉仕委員長と共に、新型コロナ拡大防止対策の一環としてパルスオキシメーター100個を寄贈しました。1日も早く新型コロナが終息することを願い、一宮市民の皆さんのお役に立てると思い、寄贈してまいりました。

本日のお客様は、地区米山記念奨学委員長 栗木和夫さんと米山奨学生 崔小萍さんです。後ほど栗山委員長には卓話をいただきます。

皆さんご存じの事と思いますがロータリーの寄付金には大きく2つあります。米山記念奨学会寄付と、ロータリー財団寄付です。

米山記念奨学会寄附金累計は、2021年6月で特別寄付、普通寄付を合わせて約5600万円になり、ロータリー財団寄附金累計は約4700万円にもなりました。

改めて歴史と伝統を繋いでこられた先輩諸兄に敬意を称します。

本日の学びは、人間は努力する限り迷うものです。ご一読ください。

理事会報告

鈴木洋志

* 報告事項 *

☆ 10月度のプログラムは週報掲載

☆ 例会は10月末までクールビズ

* 協議事項 *

以下の項目を承認

☆ ガバナー公式訪問 11月11日(木)単独開催

☆ 夜間例会開催 11月18日(木)例会変更

☆ 秋季米山奨学生カンセラー合同研修会2名登録

☆ 犬山ロータリークラブ創立60周年記念式典

☆ RUN IN BLUE JAPAN登録

☆ クラブ活性化セミナー2名登録

☆ 赤い羽根共同募金社会奉仕委員会より拠出

☆ 10月末引き落とし 地区大会登録料

委員会報告

ニコボックス

村手 誠

☆ 栗木和夫君(あまRC)

本日卓話をさせていただきます、あまロータリークラブの栗木和夫でございます。

本日はよろしくお願い致します。

☆ 梅谷朋志君 柴垣健一君

本日は米山月間卓話として地区ロータリー米山奨学委員会の栗木和夫様をお迎えした喜びと、崔 小萍さんの卓話を開催できる喜びで。

☆ 山田一仁君

先日の第1回ゴルフ同好会、白組にて図らずも優勝させて頂き、幹事の野杵さん参加の皆様お世話になりました。ありがとうございました。

☆ 梯 國彦君 鈴木洋志君

あまロータリークラブの栗木和夫さんに米山月間にて卓話を頂く喜びで。

出席報告

現在の会員数	109名
本日の出席数	71名
前々回の出席率	100%
ビジター出席数	1名

***** プログラム *****

米山月間卓話

栗木和夫君(あまロータリークラブ)

(地区米山記念奨学委員会委員)

テーマ「米山記念奨学生」



あまロータリークラブの栗木和夫でございます。地区米山記念奨学委員会の委員となり本日奨学事業の理解促進活動の一環で卓話をさせていただきます。

米山奨学事業の始まりについてですが、米山梅吉氏と仲間が1920年に日本初の東京ロータリークラブを創立しました。1946年に米山梅吉氏が逝去し、1952年に奨学事業の構想を立案、翌年「米山基金」として募金が始まりました。しかし、彼がこの事業を始めたのではなく、米山梅吉氏の没後、彼の偉業をたたえ、その精神を受けつぐ意味で始められたのです。

事業のあゆみは、皆様に配布してある、ロータリー米山記念奨学事業「豆辞典」をご覧ください。

米山奨学事業の概要としまして、日本のロータリー独自の事業、日本で学ぶ外国人留学生の支援、世話クラブ・カウンセラー制度で交流を重視する事になっています。なぜ外国人留学生を支援するかと言いますと、奨学事業の目的は「勉学又は研究のために来日し、我が国の大学等教育機関に在籍する外国人留学生に対して奨学金を支給する事によってロータリーの理想とする国際理解と親善と平和に寄与する事を目的としています。

米山奨学金と奨学生についてですが、2020年の全国の奨学生は883名で、その内2760地区の

奨学生は52名でした。

国別で一番多い国は中国で6割になったため、国が偏り過ぎない為にも今後は5割未満にする予定です。なぜ中国人が多いかというと、日本の高等教育機関で学んでいる留学生の43.4%が中国人である為、必然的に割合が高くなってしまいます。日本のロータリー数は、2237クラブあり約9万人が在籍しています。

2021年度の奨学生は129ヵ国、913名となっております。その内、43%が中国人です。

米山奨学事業には、世話クラブの例会に参加し、月に一回例会に参加したときに奨学金を現金で受け取る事となっております。

また例会だけでなく、奨学生との交流を深めるために、クラブの行事に参加してもらったり、旅行・娯楽・観劇・食事などに一緒に出掛けたり、また例会の席を毎回変えて多くの会員と自然に触れ合えるようにしたり、さまざまな工夫をしています。コロナが終息したのちは、またこのように交流を深める機会も多くなると思います。

奨学金の内訳について説明いたします。奨学生には「学部課程」は月間10万円、「修士課程」「博士課程」は月間14万円が支払われます。なお、各クラブには「世話クラブ補助費」として奨学生1名につき年間45,000円が支払われています。

それから、寄付金の状況ですが米山奨学事業にとって寄付は欠かせないものとなっております。寄付には普通寄付金と特別寄付金があり、その合計金額が寄付金額となっています。

昨年度の全国平均は一人、約15,000円ですが、2760地区の平均金額は約14,000円となっております。寄付実績として、特別寄付者の割合は全国平均45.8%、2760地区の平均は33.7%となっております。

一宮ロータリークラブの平均寄付金額は、一人当たり16,419円ですが、これまでご寄付いただいた累計金額は5,586万9,000円です。

これは、貴重な浄財です。感謝申し上げます。奨学生数は皆様の普通寄付金と特別寄付金が多ければ多いほど、採用枠が広がるのです。

今後は一人平均寄付額を20,000円の目標としております。特別寄付金は、いつでも受け付けておりますので、更なるご寄付をお願い致します。なお、寄付金は税制上の優遇措置を受けられます。

最後に、あまロータリークラブの米山奨学生についてお話しします。10年ほど前にベトナム出身の奨学生でグウェン・シンコン君は非常に貧しい家庭に育ち、水牛の背中を黒板にして文字を勉強していました。教科書は弟2人と共有して使い、物を大切にしていました。将来、政治家になり国を豊かにしたいと言っておりました。そんなグウェン君は今なおクラブとの交流を続けております。

また15年前には我が家に交換留学生として台湾の女子高校生がホームステイにきました。通学先は津島高校で私たち家族も言葉が通じず、大変苦勞しました。しかし、その彼女も結婚し、今では母となっています。台湾でおこなわれた結婚式には私たちも招待され、日本の父、母として紹介して頂きました。米山奨学生、交換留学生との交流を大切にしたいと思い、一宮ロータリークラブの皆様にも引き続き、米山記念奨学事業の良き理解者になって頂きたく、お願い申し上げます。

本日はありがとうございました。